

6月
定例会

一般会計 補正予算 決まる!!

平成26年6月16日～20日までの日程で「6月定例会」が開催されました。提出された議案は承認案件（専決処分）3件、条例の一部改正1件、工事請負契約3件、物品売買契約1件、平成26年度一般会計補正予算。提案された議案を慎重審議し、すべて原案通り全員賛成で可決成立しました。

決定した主なもの

専決処分

◎平成25年度氷川町一般会計補正予算(第5号) ふるさと氷川応援寄附金氷川応援基金30万円と竜北物産館運営基金200万円をそれぞれ基金へ積立てました。

◎氷川町税条例の一部改正 法の改正に伴い、公的年金等の所得に係る個人町民税の特別徴収規程の見直し、あるいは寄附金税額控除における特例控除額の特例規定の見直し等

◎氷川町税条例の一部改正 法の改正に伴い、町民税納税義務者等規定の見直し

条例

◎条例の一部改正 100歳到達者について、誕生日に祝金を支給するという規定を週休日あるいは祝日の日から省いて直近の平日の日に祝金を支給するに改めました。

補正予算

◎平成26年度氷川町一般会計補正予算(第1号)は、歳入歳出それぞれ5,524万5千円を追加

主な歳入

- ◆民生費
 - 地域介護・福祉空間整備等事業費補助金 493万円
- ◆農林水産業費
 - くまもと稼げる園芸産地育成対策事業補助金 629万円
- ◆消防費
 - 八代広域行政事務組合消防本部負担金 3,499万円
- 民生費国庫補助金 5,708万円
- 農林水産業費県補助金 629万円
- 繰越金 877万円
- 町債（合併特例債） 3,330万円
- ※消防緊急無線等デジタル化等整備事業の広域行政への負担分

契約

- ◆工事請負契約
 - 竜北中学校校舎耐震補強工事 相手先 八代市 和久田建設株式会社 請負金額 4億2,444万円
 - 竜北西部小学校校舎耐震補強工事 相手先 八代市 株式会社 藤永組 請負金額 2億2,985万円
 - 八火図書館・宮原振興局新築工事 相手先 八代市 株式会社 松島建設 請負金額 3億6,667万円
 - ◆物品売買契約
 - 氷川町消防団活動服購入 相手先 熊本市 三輝物産株式会社 購入金額 827万円



新築工事の鉄入れをする藤本町長



主な質疑

一般会計当初予算

江崎議員 竜北物産館運営基金費の方に200万円の予算が計上されていますが、まちづくり振興会からの寄附金を200万円とした根拠を教えてください。

農業振興課長 昨年は、寄附金は「0」でした。今回、200万円が妥当だとこのことで計上しました。

江崎議員 町長にお伺いします。寄附金が当初予算の500万円に対し、300万円上がったのも結果的には「氷川のしずく」が足かせになっているのではないですか。

藤本町長 当初、3年を目途にやってきました。3年経過ということで、2月の取締役会で検討させていただきました。その中で、「氷川のしずく」一番の目的は何なのか。アンテナショップとして氷川の物産館を大いに宣伝するという効果もあるのではないかと。これまで、お土産中心の販売

産業建設厚生

常任委員会報告

当委員会に付託された案件は、条例1件、予算1件でした。それぞれ全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しました。

河川委員

当該受給者が死亡された場合の「相続人」について、どう判断をされるのか。

健康福祉課長

ご遺族の方にお支払をするように考えています。

河川委員 相続人を代表するということ書類を用意し、

すけれども、町のホームページを見ると東小宮原小・氷川中は完了しています。今回、この耐震診断及び大規模改造工事は、これで、学校関係はすべて終了になるのですか。

学校教育課長

この西部小の低学年棟と竜北中の普通教室のみとなり、今回の工事で耐震化率は100%になります。

三浦賢治委員長

確認したうえで支給する方が問題が発生しないと思えます。

健康福祉課長

そのように、事務処理につきまして、遺漏なきよう進めて行きたいと思えます。

米村副委員長

改めて条例改正等が出てきた時に「相続人」問題も含めて精査、検討をいたしたいと思います。

主な審査内容

◎平成26年度氷川町一般会計補正予算(第1号)について

米村副委員長

「地域介護・福祉空間整備等事業

費補助金」は、どのような内容ですか。

健康福祉課長 高塚公民館のバリアフリー化の改修工事でございます。平成25年度に国の補正予算対応で内示をいただいた分でございます。

三浦委員長 商工業振興費の「まちなかづくり振興事業費補助金」について説明してください。

商工観光課長 「地域の顔となる元気な商店街づくりを推進するため、商店街が行う社会課題の解決に資する取り組み」や「地域の特性を活かした商店街の環境整備」のために実施されるソフト・ハード事業ということになります。

河川委員 当初の予算はいくらで、補正が必要だということ、どういう理由で事業が膨らんだのですか。

総務文教

常任委員会報告

当委員会に付託された案件は、予算2件、条例2件、契約4件でした。全議案とも委員全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しました。

◎物品売買の締結について

主な審査内容

江崎委員 指名競争入札の業者選定にあたって、どういったふうな指名審査が行われましたか。

総務課長 「物品購入」については、規程がございまして、「物品購入指

名審査会」という機関を設けています。選定基準として地方自治体との取引実績が必要で、**上田(俊)議員** 地元育成のため、地元業者優先を配慮いただきたい。**総務課長** 最低でも5社を指名するのが基準にございまして。地元業者をあたって1社だけ受けていただけました。あとの4社が町外の業者さんになったところですが、今後も町内の業者さんを第1に呼びかけていきます。